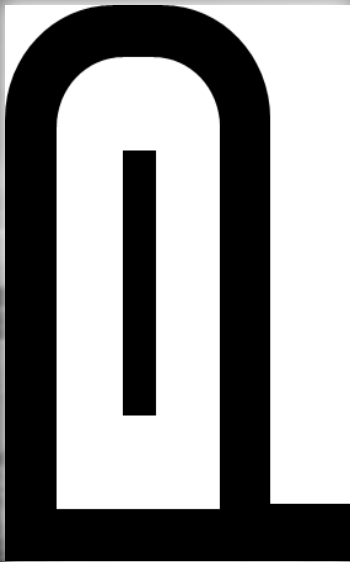


あなたの街の

# 自然災害伝承碑 を 地図へ載せてみませんか？

新たな地図記号  
『自然災害伝承碑』



自然災害の被災地の中には、昔の被害を今に伝える石碑がある。それは、後世に二度と同じ思いをさせまいと残した、先人たちのメッセージ。

この石碑を地図記号として地図化する等、市区町村と連携して災害教訓をわかり易く世の中に伝え、広げるための取組を行っています。



自然災害伝承碑紹介サイト

※自然災害伝承碑とは、過去に起きた自然災害の規模や被害の情報を伝える石碑やモニュメントです。

※地図への掲載は、市町村からの申請が必要です。情報をお寄せください。

## 自然災害伝承碑

出典:大阪府警察



地形等により受けやすい災害がある  
災害は同様の場所で再び発生



地理院地図  
表示アイコン



地理院地図（自然災害伝承碑を表示）



地図記号

※以前は、概念的に記念碑 [ 〇 ]（ある出来事や人の功績などを記念して建てられた碑やモニュメント）に含まれていました。



# 自然災害伝承碑の分布と 代表事例

## 能登半島地震復興感謝之碑 地震（石川県輪島市）

能登半島地震復興感謝之碑	
概要	
碑名	能登半島地震復興感謝之碑
災害名	平成19年(2007年)能登半島地震(2007年03月25日)
災害種別	地震
建立年	2011
所在地	石川県輪島市門前町門前 壱端交流広場
伝承内容	2007年3月25日午前9時41分、能登半島地震(マグニチュード6.9)が発生した。輪島市は震度6強の揺れに見舞われ1名が亡くなり1万件以上の家屋被害が発生した。震災が残してくれた やさしさ 思いやり 絆 仲間 私たちは忘れない




ID:17204-001

全国の公開数（令和6年3月28日現在）

47都道府県 602市区町村 2,099基

●・・・県内の碑 ●・・・県外の碑

## 石川県内の公開数

3市 7基

輪島市 3基、白山市 2基、  
能美市 2基

## 水害記念碑 洪水（石川県能美市）



水害記念碑	
概要	
碑名	水害記念碑
災害名	洪水(1896年8月3日)
災害種別	洪水
建立年	1899
所在地	石川県能美市山田町
伝承内容	明治29年(1896)8月3日午前、前日からの大雨により手取川堤防がごとごとく決壊した。山田地区では家屋の流失2戸、半壊1戸、納屋全壊3棟、浸水全戸、田畑の大部分が流された。しかし、地蔵餅(ちぶしん)といわれる竹林で暮らした堤防が滝流の障礙となり、家屋全壊は免れた。「河川に接し、水害を避けるは難し」の教訓を伝えている。



ID:17211-002

## 百万貫の岩 洪水・土砂災害（石川県白山市）

百万貫の岩	
概要	
碑名	百万貫の岩
災害名	昭和9年手取川大洪水(1934年7月11日)
災害種別	洪水・土砂災害
建立年	2001
所在地	石川県白山市白峰
伝承内容	昭和9年(1934)7月10日から11日にかけて降り続いた記録的な豪雨に音響け水も加わって、崩壊土砂が土石流となって流れ下り、上流から河口域まで手取川流域全体に甚大な被害をもたらした。死者・行方不明者112名を出した。碑の向かい側、手取川河原にある巨石「百万貫の岩」は、この大洪水の際に約3km上流より土石流で運ばれてきたものである。

ID:17210-001